

# 加温条件による洗浄力の比較2

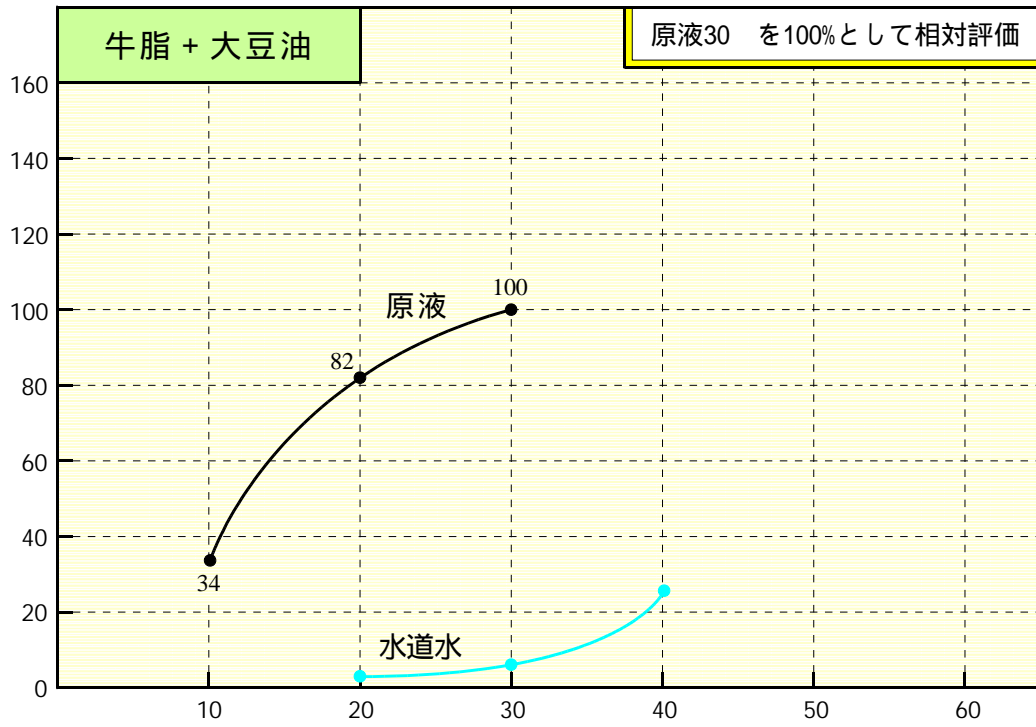
## 1. 試験目的

強アルカリ電解水は加温すると洗浄力がアップします。 前回（4月21日）のお打ち合わせには「焦げ付き油」を試験用污垢に用いて主に高温域側（70 以下）の洗浄力をご報告させていただきました。 今回は主に低温域側（10 以上）の洗浄力についてご報告いたします。

## 2. 試験内容

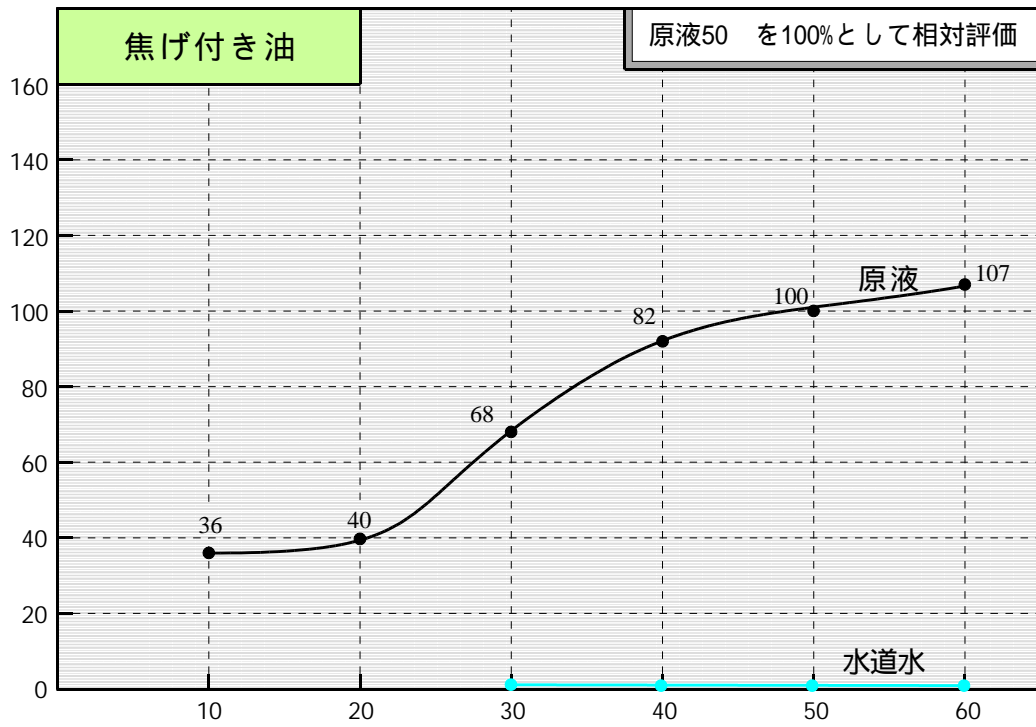
1. 試験材料及び器具・・・人工污垢、超音波洗浄器を用いました。
2. 洗浄温度・・・・・・・・・・10 ～60 まで10 刻みに設定しました。
3. 洗浄液・・・・・・・・・・電解水原液及び水道水について試験を行いました。
4. 洗浄方法・・・・・・・・・・「洗浄試験の標準化について」KS-170914の試験方法を用いて試験油1（牛脂+大豆油）、試験油2（焦げ付き油）でデータ取りを行いました。  
詳細は試験方法をご参照ください。  
試験油1については、40 以上に加温すると洗浄液の洗浄力よりも油の液化の影響（溶けて流れ落ちる）の方が大で、正しく洗浄力を比較できないため、水道水は40 まで、電解水は30 まで測定しました。

洗淨率 (%)



洗剤の液温 ( )

洗淨率 (%)



洗剤の液温 ( )